



BCG 定期予防接種のお知らせ

BCG 接種は、感染を完全に防ぐものではありませんが、BCG 接種が適切に行われれば結核の発病を、接種しなかった場合の4分の1くらいに抑える効果があり、結核性髄膜炎や粟粒結核など小児の重篤な結核の発病予防効果が認められております。また、一度接種すれば、効果は10年から15年程度持続すると考えられています。お子さんの健康を守るためにも予防接種を受けましょう。

1. 接種対象：1歳に至るまでの間にあるお子さん【無料（全額公費負担）】

（例）令和7年1月1日生まれのお子さんの接種期間は令和7年12月31日までになります。※この期限を過ぎた接種は全額自己負担となります。

（標準的な接種期間：生後5か月から生後8か月に達するまで）

2. 接種場所：指定医療機関での個別接種

⇒接種日時等は、各医療機関により異なりますので、事前に電話で確認してください。

3. 接種回数：1回（菅針法というスタンプ方式の注射）

4. その他：小冊子『予防接種と子どもの健康』を読み、受ける予防接種の効果等について、理解した上で接種を受けてください。また、「接種にあたっての注意事項（裏面）」を必ずお読みください。

※予防接種を受ける際は必ず『母子健康手帳』を持っていきましょう。

◆「BCG」定期予防接種指定医療機関◆

| 医療機関名 | 住 所 | 電話番号 | 医療機関名 | 住 所 | 電話番号 |
|-------------------|--------------------|--|----------------|------------|--------------|
| やのくち小児科 アレルギー科 | 矢野口 724-7 Nビル1F | 042-370-7707 | いしがき医院 | 大 丸 3051-1 | 042-401-3733 |
| 元気クリニック | 東長沼 534-1 | 042-401-6333 | 稲城わかば クリニック | 百村 1604-7 | 042-370-0530 |
| 稲城診療所 | 大 丸 118 | 042-377-6128 | 長峰クリニック | 長 峰 2-2-2 | 042-350-7171 |
| 稲城市立病院 （小児科） | 大 丸 1171 | 042-377-0931 予約受付時間 【午後3時～4時30分】 | もりこども クリニック | 若葉台 4-18-4 | 042-350-6977 |

南多摩保健医療圏5市の協定により、八王子市・町田市・日野市・多摩市の指定医療機関でも接種ができます。詳しくは稲城市ホームページをご確認ください。

また、八王子市、町田市、日野市及び多摩市の指定医療機関で接種を受ける場合は、稲城市の予診票ではなく、各医療機関で予診票を受け取って使用してください。

◆接種に当たっての注意事項◆

(1) 予防接種できないお子さん (小冊子『予防接種と子どもの健康』参照。)

- ①明らかに発熱がある場合
市では、医師会との協議により、36度8分を基準としておりますが、平熱がそれ以上あるお子さんは、予診票に接種前約1週間の体温を記入してください。
- ②急性疾患にかかっていることが明らかな場合
※病気にかかった後は、体の回復期間が必要な場合があります。医師にご相談ください。
- ③その日に受ける予防接種の接種液に含まれる成分で、アナフィラキシーを起こしたことが明らかな場合
- ④他の予防接種を受けた後の間隔が十分でない場合
- ⑤外傷等によるケロイドの認められる場合
- ⑥病歴・発育状態・その時の体調等により、医師（予診医）が不適当な状態と判断した場合

(2) 安全に予防接種を受けるために

- ①接種部位は清潔に保ってください。入浴は差し支えありません。わざと接種部位をこすることはやめてください。また、接種当日は、激しい運動はさけてください。
- ②副腎皮質ステロイド剤（軟膏を含む）または免疫抑制剤（シクロスポリン製剤等）を現在または6か月以内に使用していた場合は、必ずかかりつけ医師に相談してから受けるようにしてください。
なお、当日、接種部位に副腎皮質ステロイド剤及び保湿剤を塗布していた場合は接種できません。
- ③この予防接種を受けると、MRや水痘などの注射生ワクチンの予防接種は27日（約4週間）以上経過しなければ受けることが出来ません。
- ④接種後、特に異常な反応のあったときは、かかりつけの医師に相談のうえ、保健センターへ連絡してください。

◆コッホ現象◆

お子さんが接種前に家族など身近な人からうつるなどして結核菌に感染している場合は、接種後10日以内にコッホ現象（接種局所の発赤・腫脹（はれ）及び接種局所の化膿が現れ、通常2週間から4週間後に発赤や腫脹がおさまり、瘢痕化し（あとが残り）治癒する一連の反応）が起こることがあります。通常の反応における接種局所の反応の発現時期（おおむね10日前後）と異なり、接種後数日間の早い段階で発現します。このような反応が見られた場合には、速やかに医療機関を受診してください。

◆副反応について◆

接種をした側のわきの下のリンパ節がまれに腫れることがあります。通常、放置して様子を見てもかまいませんが、ときにただれたり、大変大きく腫れたり、まれに化膿して自然にやぶれてうみが出ることがあります。このようなときは、医師に相談してください。



<問合せ先> 稲城市保健センター（福祉部健康課）

TEL : 042-378-3421